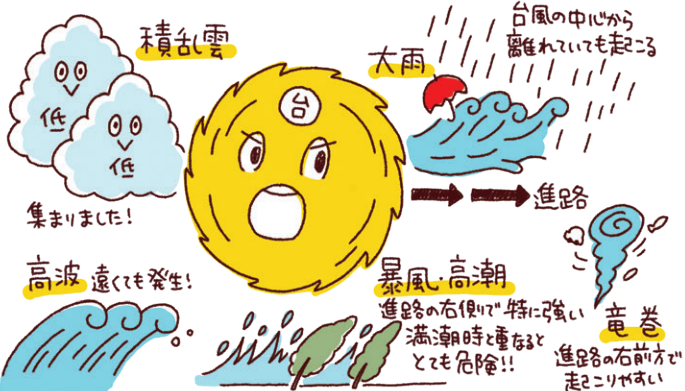


命を守る行動

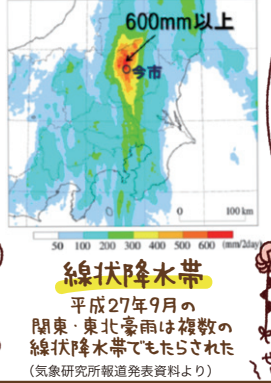
最近風水害多いよね
でも私：正直気象情報も避難の判断の仕方難しいから

こんにちは！お天気くわしいばく雲博士が気象について簡単に教えるね

台風って風水害を起こす代表選手だけど「台風のこ」としてのくらしい知ってる？



台風のほかにも「停滞前線」や「線状降水帯」にも注意が必要だよ！

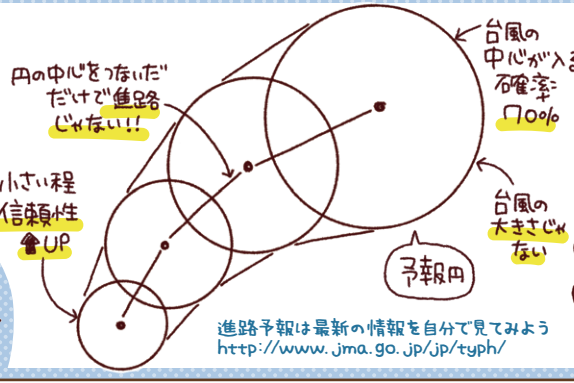


台風や前線によって広範囲で起こるような豪雨はあらかじめ予想できることが多いが気象情報のチェックが命を左右することも

でもそういうのってどこで見てもチェックすればいいの？

「台風情報」と「テレビの気象情報」

「台風情報」の見方は知ってる？



えー線は進路だと思ってたし丸が大きいと大型になると思ってた！

「1時間」に100ミリの猛烈な雨って聞いてどのくらい危ないかわかる？

1時間100mm? 100mm? え、わかんない100mm? 100mm?

この「100ミリ」って1時間に100mm=10cmの深さの水がたまるって意味なんだ

これは1m四方だと100kgの雨が1時間に降るってこと100kgって小さいお相撲さん1人分



地上に降ってきた雨は低い場所や河川に流れて浸水や氾濫を起こしたり土砂災害の要因にもなるんだ

実は自治体も気象情報をうけて避難行動を呼びかけるんだよ

自治体の発令する避難情報を待たなくても

気象情報から自分の行動を決められたらすごいよね

自分と大切な人の命を守るためにも！

大事なのは「今どういう状況でこれからどうなるのかを知る」ってこと

普段から使えて非常時も役に立つアプリがいろいろあるよ

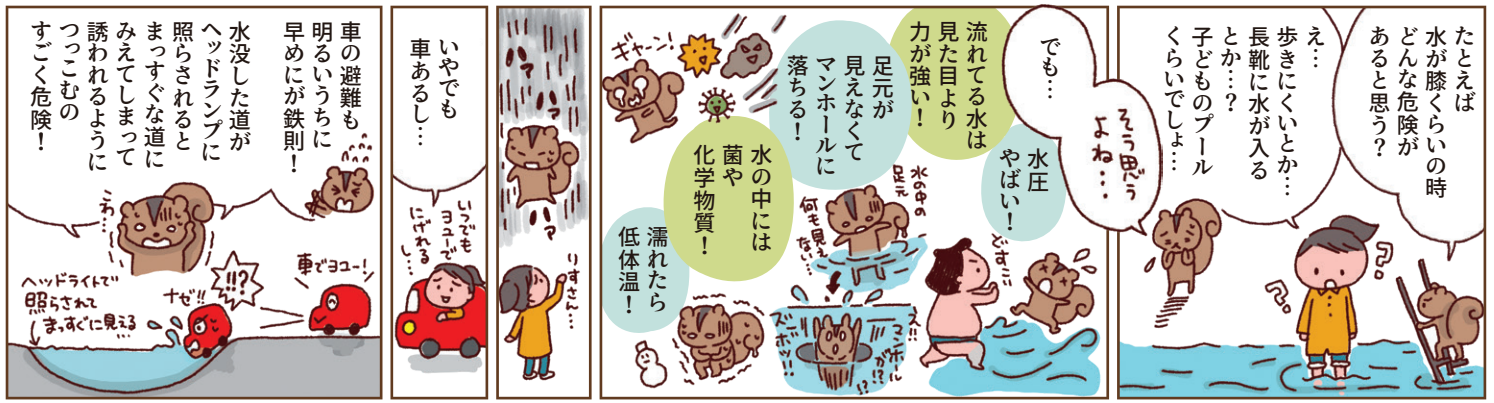
避難は早い方が移動が楽！迷ったら安全寄りで決断を

著作権は発行元にあります。出典を記載し、改変せず、非営利目的であれば自由にコピー出来ます。

協力：江戸川区危機管理室 (公財)えどがわボランティアセンター 助成：(公財)トヨタ財団

江戸川みんなの防災プロジェクトは「みんなで助ける、みんなが助かる防災」がコンセプトの有志江戸川区民による防災ムーブメントです。水害からの適切な避難行動を考えるためにこのマンガ発行を企画しました。http://edomb.wp.xdomain.jp/

発行元 EMINBO



監修してくれた人

荒木健太郎
 雲研究者・気象研究所研究官・学術博士。気象災害をもたらす雲のしくみを研究している。著書に『雲を愛する技術』など。監修に映画『天気の子』(新海誠監督)などがある。Twitter @arakencloud

あんどうりす
 アウトドア防災ガイド。リスク対策.com 名誉顧問 FM西東京パーソナリティ 阪神淡路大震災&アウトドア&子育て体験からいつも役立つ防災を2003年から提案。

マンガ：エムラヤスコ
 長野県佐久市・佐久医師会会「教えて!ドクター」プロジェクトのイラストデザイン担当。Twitter @oshietodoctor